

風薫るさわやかな5月18日(水)、逢坂保育所ではおじいさん、おばあさんと一緒に、こいのぼり運動会をしました。青空の下で園児たちがマラソンや体操、かけっこ、ゲームをしているところを応援してもらったり、おじいさん、おばあさんもこいのぼりの帽子をかぶって、リレーをしたり、輪になってフォークダンスを踊ったりして楽しく過ごしました。

今年度、同保育所では第1、第3水曜日を祖父母と地域の方の参加日としています。近年、核家族が増え、人と人とのつながりが少なくなっているといわれています。保育所で多くの人が出会える機会をつくり、ふれあいの輪を広げていくことにしています。

月2回の参加日では、子どもたちがおじいさんやおばあさん、地域の方々と顔見知りになり、仲良くなって一緒に遊んだり、子どもたちの元気な姿を見てもらったりします。子どもばかりでなく、職員もおじいさん、おばあさんの得意なことを教わったり、地域の方の力をお借りしたりして、みんなで共に子育てをしていくことを望んでいます。

いっしょにあそんだよ

～おじいちゃん
おばあちゃん参加日～

逢坂保育所



▲おじいちゃん、おばあちゃん、地域の方と園児が輪になって一緒にフォークダンス(こいのぼり運動会)

参加日に

ふれあいの輪を広げよう

巣箱を取り付けて 野鳥を保護



野鳥を保護

～大山中学校～

大山中学校の特色ある学校行事の一つに、巣箱の取り付けがあります。

して、野鳥保護の活動に取り組んでいます。

これまでには入学を迎える新入生が春休みに巣箱を制作していました。今年から技術の授業時間に制作するようにしました。そして巣箱コンクールに出品したり、あけまの森などに巣箱を設置したり

6月3日(金)には梅雨の合間をぬってさわやかに晴れ上がった好天の中、各クラス代表生徒17人が、大野池のレークホテル周辺に11個の巣箱を設置しました。野鳥が巣づくりをしてくれるのがとても楽しみです。



▲各クラスの代表生徒が巣箱を取り付け